



Waters

THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.®

ウォーターズが HPLC と UPLC の両メソッドのギャップを埋める新しい ACQUITY Arc システムを発表

確立された LC 分析法を再現、改善または調整することにより生産性の向上をもたらす
LCプラットフォーム

マサチューセッツ州ミルフォード、2015/6/15 – [ウォーターズコーポレーション](#) (NYSE:WAT) は本日、[Waters ACQUITY Arc システム](#)を発表しました。このシステムは、確立された LC 分析法を有する分析ラボに、分離性能の再現または改善のための明確な選択肢を提示するクオータナリー LC システムです。[ACQUITY 製品シリーズ](#)に新たに追加された ACQUITY Arc システムは、LC 分析法開発時の LC プラットホームに関わりなく、分析法の移管、調整または改善を 1 台の LC で効率的に実現することにより、分析科学者のニーズに応えることを目指して開発されました。ウォーターズは ACQUITY Arc システムの出荷を 6 月末から開始する予定です。

これまで、確立された LC 分析法を分析に使用している科学者が HPLC と UPLC のギャップを埋めて使用できる汎用性に優れた LC プラットホームはありませんでした。独自の Arc Multi-flow path テクノロジーにより実現した ACQUITY Arc システムでは、あらゆる HPLC プラットホームの分析法に対応し、妥協することなく再現できます。ACQUITY Arc システムでは適切な流路を選択することで、メソッドのグラジエントテーブルを変更することなく HPLC システムで実行する場合と同等のさまざまな分析を実行でき、装置のスイッチを押すだけで UHPLC と同等の性能がもたらされます。

「ACQUITY シリーズでは当初から、使用している分析法を犠牲にすることなく、幅広い科学者の皆様に製品シリーズを有効活用していただくことを目指して新たな製品を開発してきました」と、Waters Division の Separation Science 担当 Vice President である Ian King は話します。「ACQUITY Arc もこの伝統を受け継いでおり、HPLC と UPLC の性能のギャップを埋める適応性と頑健性を備え、バリデーショナルな分析法を継続してサポートできるテクノロジーを実現します」。

ACQUITY Arc システムでは、グラジエントテーブルを変更することなく確立された HPLC 分析法を再現できるうえ、2.5 ~ 2.7 μm のパーティクルカラムテクノロジーを有効活用して分析法のクロマトグラフ

日本ウォーターズ株式会社

東京本社 〒140-0001 東京都品川区北品川1-3-12 第5小池ビル

☎ 03-3471-7191 ☎ 03-3471-7118

大阪支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル

☎ 06-6304-8888 ☎ 06-6300-1734



Waters

THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.®

性能を改善でき、さらに 3 ~ 5 μm の HPLC カラムを用いて以前に開発したアプリケーションもサポートできます。

Ian King は、市場のニーズを満たすことに取り組み続けているウォーターズの姿勢が、新しい ACQUITY Arc システムの導入を決断した源であると考えています。

「ウォーターズは 2 つの重要な目標の実現を心掛けています。その 1 つは顧客のニーズに常にすぐに対応し、寄り添って進んでいくこと、そしてもう 1 つは科学である限り一切の妥協を許さないことです。ある市場分野で UPLC テクノロジーが十分に利用されておらず、その原因が規制上の問題や確立されたメソッドの継続サポートにあることが分かったとき、我々はお客様が最新の LC プラットフォームを問題なく採用できるソリューションを開発する取り組みを始めました」。

Ian King は、ウォーターズがこの問題を技術上の課題と考えて対処したとも述べています。つまり、HPLC 分離および UHPLC 分離に対応する、まさしくプラグ・アンド・プレイメソッドを顧客に提供できる手法が検討されました。「その結果、単なる新しい製品の開発にとどまらず、従来の分析法に対応できる長期的なソリューションの開発につながりました」と、Ian King は付け加えています。

ウォーターズは、ACQUITY Arc システムに対応する LC 検出器として、フォトダイオードアレイ検出器、UV/Vis 検出器、蛍光検出器、示差屈折率検出器、エバポレイト光散乱検出器などの相互補完的な検出器を用意しています。また、市場をリードするウォーターズの質量検出器 [ACQUITY QDa](#) にも完全に対応しています。ACQUITY Arc システムにはさらに、最新の [Auto•Blend Plus テクノロジー](#) も採用されています。このテクノロジーを利用すると、有機溶媒の割合と pH を指定するだけでグラジエントを直接プログラミングできるため、移動相の準備に伴うヒューマンエラーと手動作業の手間を大幅に減らすことができます。ACQUITY Arc システムは、業界をリードするウォーターズのインフォマティクスパッケージ [Empower2](#) または [Empower3 ソフトウェア](#) で制御されます。

ウォーターズコーポレーションについて (www.waters.com)

ウォーターズコーポレーション (NYSE:WAT) は、50 年間、未来につながる実用性の高い科学的新技术を提供することによって、研究開発に携わる企業や専門機関の事業の成功に寄与し、世界中の電気・電子・化学材料、ヘルスケア、環境問題の改善、食の安全、水質管理の分野発展に貢献しています。

日本ウォーターズ株式会社

東京本社 〒140-0001 東京都品川区北品川1-3-12 第5小池ビル

☎ 03-3471-7191 ☎ 03-3471-7118

大阪支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル

☎ 06-6304-8888 ☎ 06-6300-1734



Waters

THE SCIENCE OF WHAT'S POSSIBLE.®

ウォーターズは、分離分析科学、ラボ情報管理、質量分析、および熱分析製品のパイオニアとして、お客様の確かな事業の成功のために、革新的な技術とラボ向けソリューションを提供いたします。

2014年には19.9億ドルの売上を達成したウォーターズは、世界中のお客様の科学的探究と成功を支援しています。

###

Waters、ACQUITY、ACQUITY Arc、Arc Multi-flow path、ACQUITY QDa、Auto●

Blend Plus、Empower、MassLynx および UPLC は ウォーターズコーポレーションの商標です。

この記事に関するお問い合わせ先

日本ウォーターズ株式会社

TEL : 03-3471-7982

FAX : 03-3471-7215

日本ウォーターズ株式会社

東京本社 〒140-0001 東京都品川区北品川1-3-12 第5小池ビル

大阪支社 〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-14-10 新大阪トヨタビル

☎ 03-3471-7191

☎ 03-3471-7118

☎ 06-6304-8888

☎ 06-6300-1734